



旧統一教会 と 岐阜市政5

解明は岐阜では実現するか？

新聞報道で旧統一教会関連の講演会「岐阜を元気にする会」（5月1日）への「岐阜市後援」許可の経過について批判報道。関連の映像も含めて多くの全国情報が提供されている。岸田総理は8月31日、国民の信頼回復への行動と「教会との関係断つ」と口にした。

和田直也 市議が顧問（元気にする会）

岐阜市議会にも関連する議員存在が明らかに。松原のりかず（無所属クラブ）調査。

「旧統一教会」の関連団体と報道されている『岐阜を元気にする会』の「顧問」に「和田直也 市議会議員（自民）」の氏名が発見されました。同会の顧問はただ1人。

柴橋市長 選挙後の講演会（5月1日）市後援承認 は旧統一教会へのお礼か？

柴橋市長会見の7月30日新聞報道によれば、柴橋市長は「旧統一教会から金銭的な寄付や、今年1月の市長選挙の支援は受けていないとした。」とある。が、選挙戦は一般的には1年前ほどから始まると言われる。年明けの講演会は事前運動？と不審抱かせる。後援会活動の「お願い講演会」は前年中に終了するのが普通と思われる。「昨年末の市政報告会を開催して頂く」事実が、旧統一教会からの「市長選挙支援」の何ものでもない。との市民指摘がある。

市申請要綱「×切」守らなくても！

講演会「岐阜を元気にする会」を後援承認 する岐阜市！

和田直也 市議（自民）が顧問である「岐阜を元気にする会」（旧統一教会関係団体と報道）が岐阜市へ後援申請した講演会（5月1日）は、その申請が要綱×切を10日間も過ぎていたが、岐阜市は「申請遅延理由書」により申請を受け付け「岐阜市後援を承認」している。この「申請遅延理由書」が不思議なことに、申請団体「岐阜を元気にする会」ではなく申請を受け付けた「市国際課」により作成されている。こうまでして、後援承認したかった理由は？ 昨年12月の柴橋市長選候補への、旧統一教会集会招待への御礼か？

連絡先 岐阜市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 電話 253-2500

国際課「申請遅延理由書」にも不思議！

国際課の作成した「申請遅延理由書」にも不審が指摘される。理由書は以下のとおり。
「遅延理由書 令和4年4月1日付で岐阜を元気にする会から提出された岐阜市後援名義の使用及び岐阜市長賞の交付申請については、事業開催日までに1か月を切っておりまし
た。同会に理由を確認したところ、同会の設立が令和4年1月1日であり、後援名義の申
請に必要な書類である規約や役員名簿の作成に時間を要した、とのことでした。以下略」
ところが、

国際会議場は昨年9月に予約済み！？

担当部長は「私が後援を判断しました」と発言し、遅延理由を説明しようとしたが、申
請団体（岐阜を元気にする会・顧問 和田直也 市議）が、国際会議場を電話予約したの
は、「昨年9月27日」である事を把握していなかった。同会が申請要綱×切（4月1日）
を守らなかった「遅延理由」（上記）は、にわかに信じがたい。

実務上、申請受付4月11日、後援承認決済4月14日。差し迫った集会5月1日では、
参加者1000人規模のビラ、ポスター印刷、配布は困難。もし、事前印刷・配付が発見さ
れるなら要綱違反となる。むりむり「お墨付き」後援承認との市民指摘あり。

和田 市議への **市長忖度？** を質問 松原のりかず

柴橋市長の定例会見（7月29日）で話題となった3件は、家庭ビジョンセミナー（岐
阜県平和大使協議会主催）PEACE ROAD 2021 in Gifu（岐阜県平和大使協議会后援）
岐阜を元気にする会（岐阜を元気にする会主催・岐阜県平和大使協議会后援）でした。

和田市議は、「岐阜を元気にする会の顧問」で申請書類に添付した規約に明記されている。
「申請要綱×切を、はるか10日間も過ぎた書類を受け、遅延書類を市役所自ら作成し、
むりむり後援した。その忖度の原因には、**岐阜を元気にする会** の顧問に **和田直也 市
議** の名前があるためですか？」（9月16日・松原のりかず本会議質問）には、残念ながら
正面からの市長答弁はなかった。

松原のりかず 後援承認の厳格化を要求

市長「厳格化」確約



旧統一教会関連の市後援承認問題で、申請団体の存在が確認されていない実態を質問。
「事務局を民生委員が実行していないか？」との市民指摘もあり質問。「市後援申請時の誓
約書提出を求める」を提案。その際「社会的に問題視される組織等と無関係である事」の
記載し、「違反以降の受付拒否」を誓約させる事。「市後援乱発」歯止めを求めた。市長は
確約。9月17日、新聞各紙に報道された。旧統一教会関連と岐阜市政に、一線を求めた。

松原のりかず
☎058-253-2500